

巻頭言 創立者の想いと共に60年

秋田英語英文学会 副会長 渡部 アヤ子

秋田大学 非常勤講師

秋田英語英文学会 (The Akita Association of English Studies) は、1954年(昭和29年)、昭和26年に秋田大学 学芸学部教授にご就任なさいました岡田茂先生(福島県ご出身、昭和58年ご他界)が創立し、昭和36年にご退官なさるまで初代会長の任を担っておられました。事務局は、1949年(昭和24年)に新体制として発足した秋田大学内に置き、2014年(平成26年)は、60周年になります。誠にお目出度く、心よりお祝い申し上げます。

岡田先生は、ご退官後、聖霊女子短期大学英語科科長として教鞭を執られ、筆者が勤務し、間もなく、「秋田大学で助手を募集している。すぐ準備をし、秋田英語英文学会の仕事をさせていただきたい。」とお薦めくださいました。職務上の都合で、応募できませんでしたが、岡田先生の、本学会、秋田の英語教育に寄せる情熱、教育愛は尊く、今でも、脳裡に鮮明に焼き付いて離れません。礎を築いてくださいました岡田先生、多大なご功績がありましたご他界の先生達のご冥福をお祈り申し上げますと共に、学会の運営発展にご尽力くださっておられます顧問の先生達、本会の会長 村上東先生、副会長 佐々木雅子先生、秋田大学の現職の先生達、学会員の皆様にご心より感謝申し上げます。岡田先生の想いを温める機会となり、至上の喜びです。

本学会は、会則に記載の通り、「英語教育、英語学及び英語圏の文学、文化ならびにその関連領域の研究促進、その普及発展に寄与」しており、学会誌は、国立情報学研究所(CiNii)、国立国会図書館、秋田大学学術情報リポジトリのサイトで拝読でき、海外招聘者の論文も収録されております。ACES (Akita Communicative English Studies)のsessionは、9月で、292回を数え、Akita International Haiku Networkと共に、顕著なご活躍です。

創立60周年記念年次大会は、お蔭様で、去る、8月17日に、関西外語大学教授 新里眞男先生(元 文部省(当時)教科調査官)をお迎えし、ご講演、パネルディスカッションのご指導を賜り、文部科学省の新しい英語教育である「英語の授業を英語で行う」を大テーマに、研究発表者、パネリストの皆様のご準備、内容の豊かさに敬意を表し、秋田県教育委員会が目指す「グローバル日本一」へのご貢献を念じた次第で、成功裡に終了しました。

英語教育が目まぐるしく変遷し、その有識者会議が回を重ねております。秋田大学、学会の更なるご発展と会員の皆様のご活躍をお祈り申し上げます。